



# 厚別東地区の3名所

開拓の村  
開拓記念館  
百年記念塔

# 行けば楽し

## 北海道開拓記念館

### 資料数は道内一

北海道開拓記念館は北海道の歴史を、時代を追って八つに分けて展示している。

まずは入口の「羽ばたき」というミニユメントで遊ぶ。その前で手をたたくと、鳥の羽ばたきに聞こえるのだ。解説員の折館里佳さんは、「記念館の魅力は資料の多さ。これほど詳しく展示している



▶「羽ばたき」に局員も夢中

場所は道内には他にない」と語る。

取材後、機織り体験をさせてもらう。

ペダルを踏み、横糸を通して手前につめる作業を繰り返す。スムーズに織れていき、感動した。

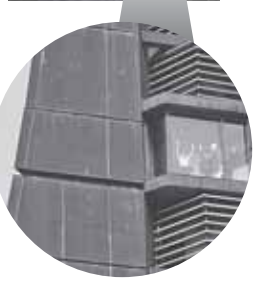
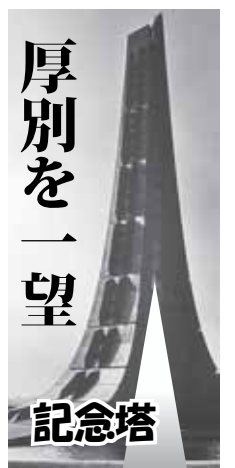
今後この体験学習室では、しめ縄づくりや耐寒の知恵などを取り上げる予定だ。北海道開拓記念館への問い合わせは、☎898・0456へ。



▲機織りは意外に簡単

## 厚別を一望

### 記念塔



▲塔に登った局員

啓成高校から常に見える北海道百年記念塔。塔は昭和四三（一九六八）年に着工し、二年で完成。高さは百メートル。八階にある展望室まで登ることができる。

塔について「当時の最新の工法で作られた記念塔ですが、十年周期で補修する必要があります。大切な建造物なので残さなくてはならない」と、管理担当の道環境生活部の立花英之さんは熱く語る。

狭い階段を登り展望室にたどり着くと、厚別の町並みが

一望でき、反対側では野幌原始林の壮大な景色を味わえる。（展望室の一般開放は四月上旬から十一月上旬まで）

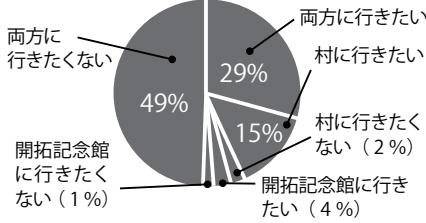
## 取材を終えて

今回取材したのは私たちにとって身近だが深くは知らなかった場所だ。しかしそこは子供から大人まで楽しめ、何より施設を支える人達の温かさを感じる場所だった。ぜひ開拓当時の趣や先人達の思いに触れてみてはどうだろうか。

## 啓成生アンケート

### 半数が「行きたくない」

<開拓の村、開拓記念館にまた行くか？>  
(行ったことのある人が対象)



十月十五日、啓成生を対象に「開拓の村・開拓記念館についてのアンケート」(対象六クラス二三九人、回収率八七・〇%)を行った。

約八割の人が両施設を知っており、実際に行ったことがあるのは、そのうち約七割ほどだった。行った感想は、「昔

ながらの雰囲気を感じる事ができていい」や「とても勉強になる」などが多かった。しかし、「また行ってみたいか」との問いには、半数近くの人が否定的に答え、何度も足を運ぶ人は少ないことがわかった。これは、全国の博物館に共通する悩みなのかも



▲このメンバーで作りました

制作者

- 堀 未来
- 揚岩洋晃
- 佐藤祐貴
- 笹木裕斗
- 山下千尋
- 佐藤佑樹